

第3回ミライシコウ金沢(高校生探究成果発表会・高校生国際会議) 2次案内

1. 主催・主管

主催 金沢大学

共催 国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット
一般社団法人金沢大学教育 NewPlatform

主管 金沢大学附属高等学校

2. 会場 金沢大学 人間社会第1講義棟 〒920-1192 石川県金沢市角間町

3. 日時 令和7(2025)年3月15日(土) 9:20 ~ 16:00

8:45 ~ 9:20 受付

9:20 ~ 9:50 開会行事

10:00 ~ 12:00 各種プログラム 午前の部 (各分科会発表数: 6)

12:00 ~ 13:00 昼食休憩 (探究ランチョンミーティング: 教員対象)

13:00 ~ 15:30 各種プログラム 午後の部 (各分科会発表数: 6)

15:30 ~ 16:00 閉会行事

4. 実施内容

〈プログラムA 高校生探究成果発表会〉

① 目的

- ・県内外の高校生が金沢に集い、互いの研究成果を共有する。
- ・国際社会が直面する課題について理解を深め、解決策を提案する。
- ・大学と高校の教員が探究活動による創造的能力の向上を考える。

② 分科会

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 人文科学 (文化・芸能・歴史) | 2. 生活 (家庭・衣食住・経済) |
| 3. 地域課題・観光 | 4. 教育 |
| 5. 国際 (使用言語は英語のみ) | 6. 保健・多様性・共生 |
| 7. 環境・防災 | 8. 化学・生物 |
| 9. 物理・ものづくり | 10. 数学・情報 |

③ 形式

- ・各分科会12発表
- ・1発表につき15分 (発表8分 質疑応答7分)
- ・発表形式は、ポスター形式またはパワーポイントによる発表
- ・対面形式での開催

④ 探究奨励賞

- ・分科会ごとに1～2本探究奨励賞が準備されます。
- ・表彰状は後日郵送します。

〈プログラムB 高校生国際会議 Youth and Climate Action Conference 2025〉

① 開催の趣旨・目的

気候変動は、私たちの未来にとって最も重要な課題の一つであり、特に若者がその解決に向けて主導的な役割を果たすことが求められます。このイベントを通じて、参加者はグローバルな視点から環境問題を学び、同時に地域における実践的な解決策に焦点を当て、具体的なアクションに繋げる第一歩が生まれていくことを目指します。

② 学びのポイント

1. グローバルな視点からの学び：

世界規模での気候変動問題に対する国際的なアプローチや、国際会議で議論されている内容を学びます。さらに COP29 に参加した学生からのフィードバックを共有します。

2. 地域への適用：

環境問題に関する地域の課題を探究し、課題解決へ向けた提案を行った学生がプレゼンテーションを行います。

3. 持続可能な社会に向けた行動：

国連大学のファン博士が金沢での持続可能な都市自然プロジェクトについてレクチャーします。生物文化多様性と気候変動の関係について理解を深めます。その後、ワークショップを通じて、参加者が自分たちの地域における持続可能な都市づくりに向けたアイデアを考え、地域課題の理解と具体的なアクションに繋がります。

③ イベントの内容

1. COP29 から学ぶ気候変動に関する国際的な議論についてのレクチャー

2. 学生のプレゼンテーション

3. 金沢での持続可能な都市自然プロジェクトから学ぶ、生物文化多様性と気候変動の関係についてワークショップ：自分たちのまちの都市自然について考えよう。

④ 午前 10：00 ～ 12：00

⑤ 募集人数

高校生国際会議の申し込み数は1校当たり生徒最大4名まで参加可能です。

〈探究ランチョンミーティング〉

参加した学校の教員で、少人数のグループに分かれて意見交換をしながら、日頃の探究活動をどのように行っているかなどの情報交換を行い、各学校における探究教育活動を見つめ直す機会を得る。

- ① 時程 12:00～13:00
- ② 対象 各学校の教諭

5. 共同開催「第11回 金沢大学高大接続ラウンドテーブル」

- ① 主催 金沢大学高大接続コアセンター
- ② 会場 金沢大学 人間社会第1講義棟 〒920-1192 石川県金沢市角間町
- ③ プログラム 高校生探究成果報告・グループディスカッション
- ④ 形式 ・対面とオンラインのハイブリッド
・午前の部と午後の部の2回開催。内容はどちらも同じです。
- ⑤ 募集人数 ラウンドテーブルの発表申し込みは、上限3枠まで申し込むことができます。

(※ 午前にラウンドテーブルに参加して午後からミライシコウ金沢を見学するなど、2つのプログラムを同時に体験することも可能です。)

6. 申し込み方法

第0次申し込み (2月7日(金)まで)

各学校における申し込み担当教諭の情報を登録します。

右のグーグルフォームより登録してください。

(2次案内・実施要項をこの連絡先にあてて送ります。)



第1次申し込み (2月14日(金)まで) : A・Bプログラム, ラウンドテーブルとも同じ申し込みファイル)

第1次申し込みエクセルファイル(申し込み担当教諭に事前にメールにて送信)に**必要事項(発表者氏名, 発表タイトル, 国際会議参加者氏名, 探究協議会参加者氏名など)**を記載して, 以下のメールアドレスに送信する。

申し込み先メールアドレス : kushs.staff1947@gmail.com

第2次申し込み (3月7日(金)まで : 対象は高校生探究成果発表会参加者のみ)

発表資料を e-museum にアップロードし, 助言者に事前に関連できるように準備します。第2次申し込みのために必要なアップロードマニュアルを, 申し込み担当教諭に事前にメールにて送信します。申込受付期間は【2025年2月17日(月)～3月7日(金)】とします。

必要事項を記載して, 所定の発表概要(200字)を埋めて, 発表用資料(パワーポイント資料など)をアップロードしてください。手続きなど分からないことがあれば, 以下のメールアドレスに問い合わせ

せてください。(3月10日(月)～14日(金)は、助言者が閲覧する期間となりますので、アップロードができません。)

問い合わせ先：kushs.staff1947@gmail.com

7. 個人情報の扱い

- ・本プログラムの実施にあたり、生徒の活動を撮影し、ホームページや研究冊子に掲載させていただくことにご理解、ご承諾いただきますようお願い致します。
- ・成果発表会の発表者は、発表概要と発表用資料をすべて e-museum(オンライン上の成果物閲覧集)にアップロードさせていただくことにご理解、ご承諾いただきますようお願いいたします。e-museum は、ミライシコウ金沢に参加した学校を対象に、閲覧できるようにします。

8. 注意事項

- ・当日は、金沢大学 人間社会第1講義棟の1Fにて、8:45～9:20より受付をします。生徒控室や引率教員控室をご用意しています。貴重品の管理は各校でお願いします。
- ・金沢市外に住所のある学校を対象に、当日、金沢駅から金沢大学へのバスを手配します。
金沢駅西口バスターミナル 第1便 8時30分出発
金沢大学 16時10分出発予定
- ・各学校の先生の引率が参加条件となります。
- ・午前中のみ参加、午後のみ参加などの要望があれば、事前にお知らせください。
- ・ポスター発表者は、各校にてA0版に印刷して、当日持参してください。
- ・PowerPoint発表は、事前に準備した本校のパソコンを使用します。発表データは、当日データをお持ちいただき、各分科会の担当教員にお渡しください。ご自身のパソコンで発表する場合の接続端子はHDMI、VGA接続となります。
- ・当日は、各自で昼食をご用意ください。
- ・発表データの撮影に関しては、発表者の許諾を得てください。また、個人が特定できるような写真・動画の取り扱いについては十分にご配慮いただき、SNS等への公開はご遠慮ください。

9. 連絡先 金沢大学附属高等学校 郵便番号 921-8105 石川県金沢市平和町 1-1-15
MAIL : kushs.staff1947@gmail.com TEL : 076-226-2154(代表)

【今後の流れ】

2月7日(金)まで	第0次申し込み(担当者登録)
2月14日(金)まで	第1次申し込み受付期間
3月3日(月)	実施要項をメールにて送信
3月7日(金)まで	第2次申し込み(e-museumにアップロード完了)
3月10日(月)～3月14日(金)	e-museum公開
3月15日(土)	ミライシコウ金沢